



第3回 学校運営協議会

日時：令和7年10月25日（土）

13：30～15：30

場所：鹿玉小学校 会議室

学校教育目標「自ら考え みがき合う子」

学校経営目標「なりたい自分・よりよい学校地域を思い描き、
主体的に考える力を育てる学びの深化」

1 はじめの言葉（教頭） 13：30

2 会長挨拶（会長）

3 校長挨拶（校長）

4 第2回会議録の確認（会長）

5 協議

（1）議長の選出（会長）

（2）熟議 司会：議長

①第1回学校評価について（教務） 13：43～

②チェンジステージの取組について報告（各実践部長）と報告に関する御意見 14：00～

③令和8年度の教育課程に向けて 14:20～15:20

1) 協議

ア グループ協議 14:20～15:00

○「やさしい子部」「かしこい子部」「たくましい子部」の3グループの話し合いに、委員の方に入っていただき意見交換を行う

※SWOTによる環境分析

イ 全体発表 15:00～15:15

2) 感想 15:15～15:25 (委員)

やさしい子部

司会：前原 記録・報告：今井 原田、伊藤、橋本、西尾

太田会長、平野委員、中根委員

かしこい子部

司会：高林 記録・報告：耕介 本間、やよい、松原

渡邊委員、森田委員、柊オブザーバー

たくましい子部

司会：佐藤 記録・報告：小野 高津、森島、星野、果穂、寿美英

伊藤委員、北野谷委員

6 その他

7 連絡事項 15:25～15:30

(1) 第4回学校運営協議会(2/17(火))について(教頭)

(2) その他

令和7年度 亀玉小学校 学校運営協議会委員

1 委員等

No.	氏名	役職	所属	任期
1	太田富次郎	委員	宮口まちおこしの会会長	R5. 4. 1～R8. 3. 31
2	渡邊 剛一	委員	亀玉地区みらいづくり協議会幹事	R5. 4. 1～R8. 3. 31
3	伊藤 順子	委員	元主任児童委員	R5. 4. 1～R8. 3. 31
4	平野 和江	委員	読み聞かせボランティア	R5. 4. 1～R8. 3. 31
5	森田 智佳	委員	主任児童委員	R5. 4. 1～R8. 3. 31
6	北野谷富子	委員	P T A 会長・地元有識者	R7. 4. 1～R8. 3. 31
7	中根 万理	委員	P T A 副会長	R7. 4. 1～R8. 3. 31

2 学校支援コーディネーター

No.	氏名
1	町田 和代

3 オブザーバー

No.	氏名	所属
1	栴 通安	亀玉協働センター職員

4 事務局

No.	氏名	役職	連絡先
1	河内 浩	校長	電話：589-8313 FAX：589-8314
2	吉川 利行	教頭	
3	阿部 泰幸	教務 C S 担当	
4	村瀬美恵子	CSディレクター	

令和7年度 第2回 亀玉小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年6月3日（火） 13時30分から16時まで
- 2 開催場所 亀玉小学校 会議室
- 3 出席委員 太田富次郎、渡邊剛一、伊藤順子、森田智佳、北野谷富子、中根万理
- 4 欠席委員 平野和江
- 5 オブザーバー 梶 通安（亀玉協働センター職員）出席
- 6 学校支援コーディネーター 町田和代
- 7 学 校 河内浩（校長）、吉川利行（教頭）、阿部泰幸（教務・CS担当）
村瀬美恵子（CSディレクター）
- 8 教育委員会 山本俊行（教育総務課 指導主事）
- 9 傍 聴 者 なし
- 10 会議録作成者 CSディレクター村瀬美恵子
- 11 議長の選出 議長は、前回に伊藤委員に議長をお願いしてあったので確認をした。
全員、異議なくこれを承認した。

12 協議事項

- （1）授業参観から
- （2）スタートステージの検証と今後の取組について
 - ・ 報告
 - ・ 今後の取組に対する御意見
- （3）児童の様子との報告と今後の地域との連携についての検討
 - ・ 児童の様子との報告と各教科、総合的な学習等における学習ボランティアの要望
 - ・ 意見交換

13 会議記録

初めの言葉と日程を説明した後、委員は授業参観をして会議室に戻った。

会を進めるにあたり、委員7名のうち6名の出席があり、会議が成立している旨の報告があった。

太田会長から、スポフェスを参観しての感想として、力の入った内容で、2学年合同の種目内容から児童の成長している姿に感動を得た。この会も全力で走り抜けていきたい、との挨拶があった。

続いて、河内校長から、2ヶ月が過ぎ、スポフェスを終えての児童は落ち着いている。5・6年生には子供同士が作り上げる風土、先輩からの引継ぎから、良い伝統と文化の作成を期待する。学期末までの学校行事、命を考える週間、等についての話があった。

教育委員会教育総務課山本俊行指導主事から、挨拶と浜松市学校運営協議会規則第3条、5条、9条、12条、14条の目的と委員の任期、守秘義務について説明があった。参観時の児童の明るさと委員との親しい姿から寄り添う家族のように感じた。まさに、第3条、地域とともにある学校の実現に資する理念に通じるものであり、そして、校区の伝統の継承と文化の掘り起こしは第5条に通じるものと受け止めた、との話だった。

最初に太田会長が、前回議事録を読み上げた。委員全員で内容を確認し、異議なく承認された。

（1）授業参観から

○委員から授業について下記の感想と御意見をいただいた。

- ・ 地元の調べ学習を楽しそうに、主体的に授業を行っていてよかった。（渡邊委員）
- ・ タブレットを効率良く活用する姿がよく見られてよいと思うが、本を活用しての調

べ学習にも馴染んでほしい。(森田委員)

- ・タブレットを効率良く使う子供と戸惑う子供への対応が心配。(柊セ職員)
- ・ランドセルの重さが子供に負担に思う。ICT を使って楽しく学んでいる姿がよかった。(中根委員)
- ・落ち着いた子供たちの姿がよい。トイレは古いが上手な使用がよい(北野谷委員)
- ・1・2年生のタブレットを使う姿が落ち着いていた。(太田委員)

(2) スタートステージの検証と今後の取組について

①報告を阿部教務がした。

- ・「やさしい子」「かしこい子」「たくましい子」各部がスタート・チャレンジ・チェンジ・ステップアップのステージの区切りでPDCAを回している。
- ・「スタート期の成果と課題」「チャレンジ期の取組と共通理解事項」について説明した。
- たくましい子部では、自己を振り返る時間(個人目標・学級目標)があらっ子めあてシートで月1回あるとよいと考え、5・6年生は委員会で自分たちはどうするのかを話し合っていく。今後の取組として、めあてシート、振り返り(月1回)学級目標の在り方、委員会の活用、子供たちへの話し合い手立て、に力を入れていく。
- かしこい子部では、黙想が身に付いてきたので日常化していく。全職員が同一步調で呼び掛ける。今後の取組として、基礎基本の継続(黙想・机上)・ハンドサイン、ノート、タブレット(学び見付け)、に重点を置く。
- やさしい子部では、挨拶の意識はできているが、他学級の子や校外での挨拶に課題がある。今後の取組として、挨拶を広げる・「ありがとう」などの温かい言葉遣い、に重点を置く。

②今後の取組に対する御意見を下記の通りいただいた。

- グランドデザインの実現に向け、協力していただけたような人材・資源等を地域に問い掛けて、多くの人からの情報を得たい。自治会や協働センターの協力を得て、回覧で「あいさつしよう」の呼び掛けをするとよいのではないかな。
- 地域の人から声を掛けてもらい、関わってもらうのがよいのではないかな。
- グランドデザインの実現に向け、学校運営協議会自身ができそうな支援を行っていく。また、地域を引っ張り込むために、学校だより等で地域に告知して広めてもらうとよい
- どう協力をすれば良いのかを学校から教えてほしい。
- ボランティアの楽しさを知らせたい。特にミシンボランティアの声を広げてほしい。
- 以上のご意見をいただいた。このことを委員全員で確認し、異議なく承認された。

(3) 児童の様子と今後の地域との連携について検討をした。

- 児童の様子と各教科、総合的な学習等における学習ボランティアの要望について、学年主任が1年→6年、わかば・なかよし学級の順で報告した。
- ・1年 外遊びが好きで、活動的な児童が多い。友達関係(コミュニケーションの力)を育てたい。
- ・2年 大変元気で明るく素直で、隣接する学級の1年生に、色々な場面で先輩らしさを発揮し、張り切る姿がよく見られる。自分も周りも健康・安全に、基本が身に付くように、集団で学び、助け合っていくよう支援をしていく。
- ・3年 前進(前にチャレンジ)善心(個性・仲間と協力)切り替えができつつある。スポーツフェスティバルのソーラン節で自信を付けてたくましくなった。友達とのかかわり方、正しく見られる子「ふわふわことば」を広げていく。
- ・4年 元気有り。ソーラン節を3年生に教える姿から優しさの自覚と落ち着きが出てき

- た。目標に向けて、生活の規律と基礎学力を身に付けて、学力の向上につなげる。
- ・5年 高学年の意識をもち真面目に取り組み、自分に負けずに努力をするようになった。6年生・中学生に向けて目標を掲げて生活リズム・学習の定着・頑張る気持ちを育成する。スマホの扱いに注意させたい。
 - ・6年 主体性を発揮して、自分たちの姿を考えて活動する子、やさしい子が多い。委員会（代表委員）等で、他学年とかかわる時間が多い。互いに認め合う子、子供同士の声の掛け合い、中学校生活への期待をもたせる。SNS・動画投稿に注意させたい。
 - ・わかば・なかよし学級
 - 落ち着いて取り組んでいる。感情のクールダウンの仕方を身に付けようとしている。合言葉「す・ま・い・る」を進める。
- 地域連携と学習ボランティアの要望に基づき、意見交換をした。
- ・1年 昔の遊び（竹トンボ・凧作り・竹鉄砲・杉鉄砲）は、自分が楽しむ為に作った経験があり、作れる人が少なくなっている。町おこしメンバーに協力を依頼。
 - ・2年 夏野菜の栽培をしている。アドバイスがほしい。人との触れ合いを求めている。動物園見学の際の、グループ活動の補助をしてほしい。
 - ・3年 金づちを使う際の安全の見守りをお願いしたい。
梨と柿、施設・文化・伝統の自慢の掲示に向けて、情報を得たい。
 - ・4年 のこぎり・金づちを使う際の安全の見守りをお願いしたい。
インタビューと動画の撮影と児童の企画の反響を伺いたい。（福祉・ユニバーサルデザイン）
 - ・5年 ミシンボランティア・子供のマイボタンのあつかいの補助をお願いしたい。
地域のSDGs調べ、花の舞酒造・山口屋などに環境（水）に関する話を伺いたい。
 - ・6年 生き方やキャリアについて話を聞く。自分が今在るのは・・・。
エコバック作りでミシンの使い方の補助をお願いしたい。
 - ・わかば・なかよし学級
 - 畑の野菜作りのサポートと校外学習時の付き添いをお願いしたい。
- 委員から下記の通りご意見をいただいた。
- 広く募集を掛けて、どの位の人がいるかの把握をする。項目別に候補者を見付けておくことが大切と思う。（渡邊委員）
 - 梨と柿以外の施設・文化・伝統（カブス・花の舞酒造）は、ほぼ了承を得ている。（校長）
- このことを委員全員で確認し、異議なく承認された。

14 連絡事項

- （1）第3回学校運営協議会（10月25日・土）について、吉川教頭から案内があった。
- （2）太田会長から、次の話があった。
 - ・委員の任期と、後任者の推薦について
 - ・次回の司会は、名簿の順番から平野委員にお願いしたい。



鹿っ子だより

令和7年10月3日
浜松市立鹿玉小学校

令和7年度 学校評価・全国学習状況調査(6年) 結果の報告

7月の鹿玉小学校学校評価の回答ありがとうございました。御協力いただいたアンケート結果を分析し、今後の教育活動に生かしていきたいと思ひます。



【児童の回答から】

	ふりかえり こうもく	そうおも	だいたい そうおも	あまりそう おもわない	そう おもわない	1学期 平均値	昨年度 12月	肯定意見
1	先生は、やる気が出たり、やる気が続いたりするように工夫して授業をしている。	66.0%	31.6%	2.5%	0.0%	3.6	3.6	97.5%
2	先生は、勉強が分からない時、分かるまで、教えてくれる。	67.0%	28.4%	3.5%	1.1%	3.6	3.6	95.4%
3	私は、困ったことを相談できる先生がいる。	71.2%	23.5%	4.2%	1.1%	3.6	3.5	94.7%
4	先生は、私を、褒めてくれたり、困った時は助けてくれたりする。	69.1%	27.0%	3.9%	0.0%	3.7	3.6	96.1%
5	学校でボランティアの人達と勉強したり、宮口のことについて 学んだりしている。	57.2%	33.7%	7.0%	2.1%	3.5	3.5	90.9%
6	私は、家族や友達、地域の人に進んで挨拶している。	62.5%	32.6%	3.5%	1.4%	3.6	3.5	95.1%
7	私は、人に優しくしたり、物を大切に使用したりしている。(言葉遣いなど)	56.1%	37.5%	5.3%	1.1%	3.5	3.4	93.7%
8	私は、基本的な学習のルールが身に付いている。(挨拶 黙想 机の上の整理 姿勢 など)	50.5%	37.9%	10.5%	1.1%	3.4	3.4	88.4%
9	私は、「なぜ?」という思いをもって計画を立てて取り組み、自分の考えをもって友達と学び合っている。	52.6%	38.2%	7.7%	1.4%	3.4		90.9%
10	私は、学習したことが生活に役立っていることに気付いている。(計算、字を書く 学び見つけなど)	64.6%	31.2%	3.2%	1.1%	3.6	3.5	95.8%
11	私は、できるようになりたいことを進んで考え、それに向かって最後まで取り組んでいる。	57.5%	36.1%	5.3%	1.1%	3.5	3.4	93.7%
12	私は、体の健康や安全な生活について考えて生活している。(生活リズム、ゲーム・動画時間など)	51.9%	34.7%	10.5%	2.8%	3.4	3.2	86.7%
13	私は、学校に行くのが楽しい。	64.2%	29.8%	4.2%	1.8%	3.6	3.4	94.0%
14	私は、宿題や自主学習に進んで取り組んでいる。	56.1%	36.1%	6.7%	1.1%	3.5	3.4	92.3%
15	私は、学校や家での決まりを守っている。	59.6%	34.4%	5.3%	0.7%	3.5	3.5	94.0%
16	私は、自分や友達のよいところを進んで見付けている。	55.1%	37.2%	6.7%	1.1%	3.5	3.4	92.3%
17	私は、学校の出来事を家の人に話している。	67.4%	23.2%	6.3%	3.2%	3.5	3.4	90.5%
18	私は、「将来の夢」や「こうなりたい」という思いを持っている。	69.1%	18.6%	9.1%	3.2%	3.5	3.6	87.7%

全てが 85%以上の児童が「(だいたい) そう思う」と肯定的に回答し、「できている」と自己評価しているものが多く良好と捉えられる。特に問1～4の学校生活の中での肯定回答が 95%前後で満足度は高い。また、昨年度末と比べ、「学校に行くのが楽しい」と回答した児童が大きく増えた。日頃から御家庭でもお子さんの生活を温かく見守りながら送り出していいただいていることが伺え、よいスタートがきれていると考えられる。

◎「(だいたい) そう思う」の回答が 95%前後の項目

＜学校(先生)に関して＞

- ◎授業の工夫 ◎分かるまで教えてくれる ◎ほめてくれたり助けてくれたりする
- ◎困ったときに相談できる ◎褒めたり、助けてくれたりする

＜自分のことに関して＞

- ◎家や学校の決まりを守る

●「(あまり) そう思わない」の回答が 10%以上、もしくは、昨年度より増えた項目

- 体の健康や安全を考えて生活する ●基本的学習のルールが身に付いている
- 「こうなりたい」と思いを持っている

【保護者の回答から】

◎「(だいたい)そう思う」の回答が多い項目

＜学校（先生）に関して＞

◎工夫して授業を行っている ◎相談しやすい ◎地域人材の活用

＜お子さん・自分のことに関して＞

◎お子さんは、学校に行くのは楽しいと思っている
◎学校の出来事について、お子さんとよく話している
◎お子さんは自分や友達のよさを見付けられる



●「(あまり)そう思わない」の回答が20%以上の項目



- お子さんは、見通しをもち自分の考えをもって、友達と学び合っている
- お子さんは、健康・安全に気を付けて生活している
- お子さんは、家庭学習に進んで取り組んでいる
- お子さんは、できるようになりたいことを進んで考え最後まで取り組んでいる

学校に関しては、「(だいたい)そう思う」と肯定的な回答が多い。また、「学校の出来事について話をする」「自分や友達のよさを見付けられる」は昨年度と比較すると肯定的な回答が増えている。これらは、御家庭でお子さんを温かく、認めてくださっている成果だと考えられる。しかし、「こうしたい」「こうなりたい」という主体的な思いや粘り強く取り組んだり、自主学習などの進んで取り組んだりする姿に関しては、家庭では、不十分と感じている家庭も少なくない。

【全国学習状況調査の結果(6年のみ)から】

☆県・全国平均より肯定的な回答が多い項目（一部）☆

◎自分に良いところはあるか。	95.9%	県 87.9%、全国 86.9%
◎人が困っているとき進んで助けているか。	97.9%	県 93.5%、全国 93.8%
◎授業以外で学習でICTを活用しているか。	12.5%	県 8.1%、全国 8.6%

★課題に感じる項目（一部）★

- 地域のために何かしてみたいか。（はいと回答） 25% 県 31.9%、全国 33.8%
- 新聞を読んでいますか。 4.2% 県 9.2%、全国 10.5%
- 昨年まででタブレットを使い、プレゼンを作成したり、友達と共有したり、自分のペースで学習したりしていましたか。 県・全国の数値より、7～10%低い

自分や友達のよいところを見付けたり、困っている友達に進んで声を掛けたりする優しい姿は、学校でもよく見られる。しかしながら、学校のために地域のために、自ら進んで工夫しながら関わろうとする意欲については姿には、物足りなさを感じる結果となっている。

【2学期以降の教育活動について】

今回の調査結果を参考に、浜松市が目指す子供像（「自分らしさを大切にすることも」「他者と協働し、主体的に行動できるこども」「自己調整しながら、粘り強く取り組むこども」）や本校学校教育目標「自ら考えみがき合う子」の実現に向けて、全教育活動の中で改善・実践を繰り返し進めて参ります。また、学校だけでなく御家庭と協働しながら取り組むようにしていきたいと考えます。なお、12月にも同様のアンケートを実施する予定です。よろしくお願いいたします。

特に2学期から取り組む事項として、

◎子供たちが主体的に活動・学習を進める姿を目指して

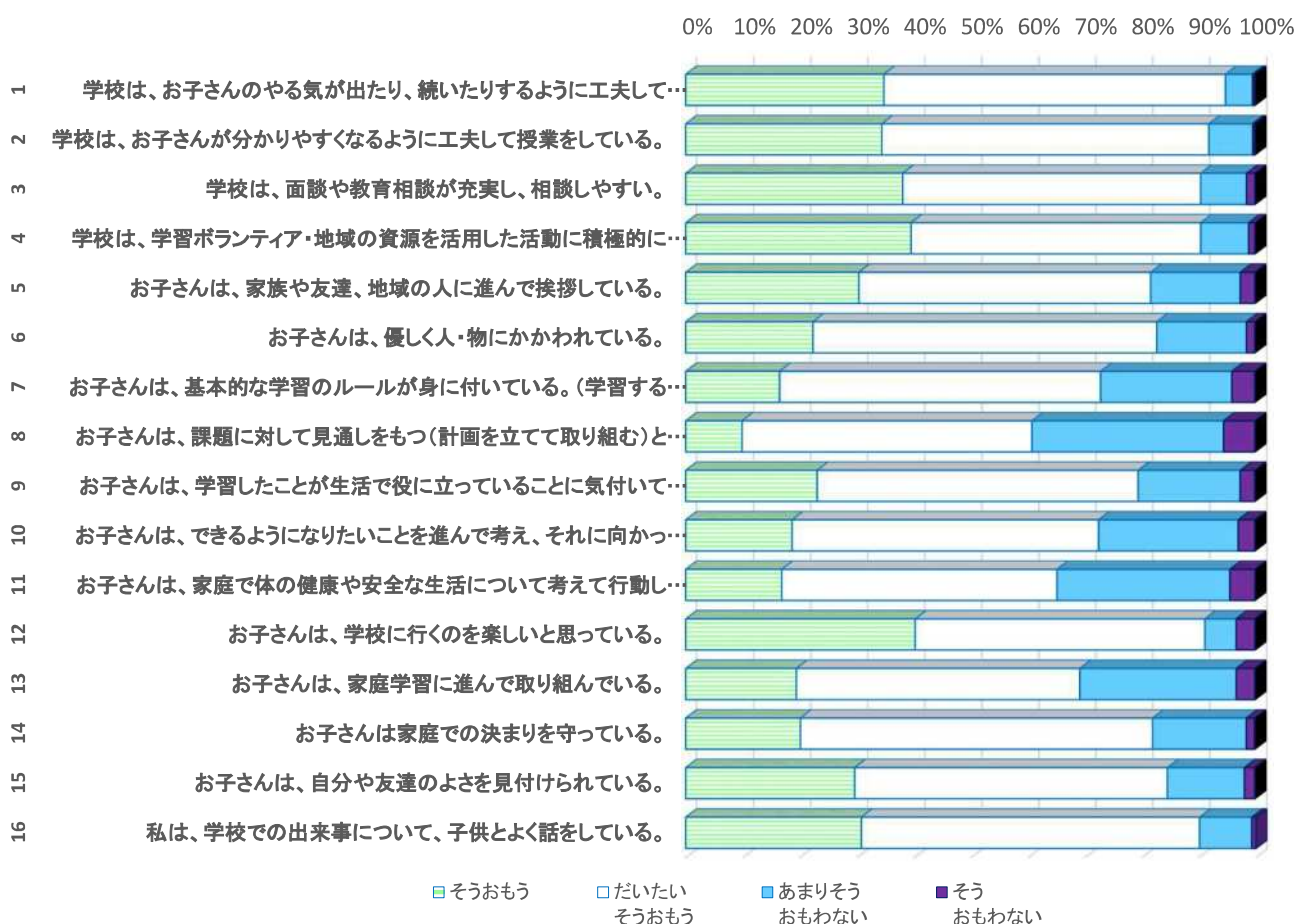
- ・委員会活動で、子供たち自らが企画するイベントを随時開催。
- ・縦のつながりを強くする縦割り遊びの充実
- ・デジタル学習基盤(ICT)を活用したり、自由進捗学習を試行したりして、自ら学ぶ授業構成の推進（職員研修で学校全体で進めます）

令和7年度 前期 生活振り返りアンケート

保護者全体 実現度

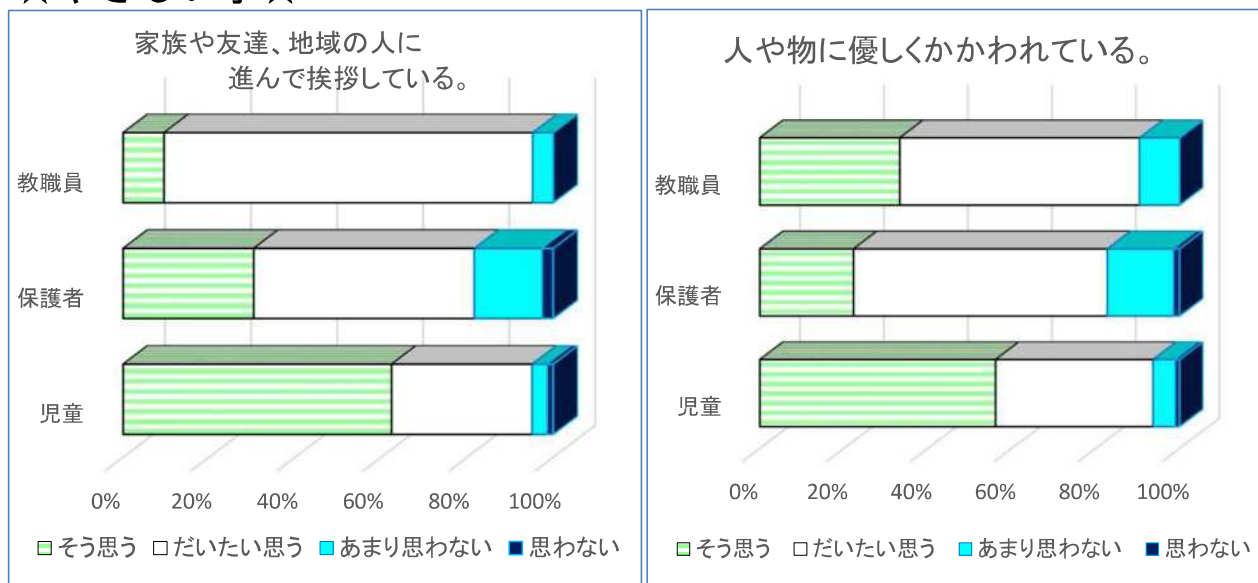
1 がくねんに ○をつけましょう。

ふりかえり こうもく		そうおもう	だいたい そうおもう	あまりそう おもわない	そう おもわない	平均	肯定的 回答
1	学校は、お子さんのやる気が出たり、続いたりするように工夫して授業をしている。	35%	60%	5%	0%	3.3	95%
2	学校は、お子さんが分かりやすくなるように工夫して授業をしている。	34%	58%	8%	0%	3.3	92%
3	学校は、面談や教育相談が充実し、相談しやすい。	38%	52%	8%	1%	3.3	90%
4	学校は、学習ボランティア・地域の資源を活用した活動に積極的に取り組んでいる。	40%	51%	8%	1%	3.3	90%
5	お子さんは、家族や友達、地域の人に進んで挨拶している。	30%	51%	16%	3%	3.1	82%
6	お子さんは、優しく人・物にかかわれている。	22%	60%	16%	1%	3.0	83%
7	お子さんは、基本的な学習のルールが身に付いている。(学習する時間帯、机上の整理等)	16%	56%	23%	4%	2.9	73%
8	お子さんは、課題に対して見通しをもつ(計画を立てて取り組む)とともに自分の考えをもって友達と学び合うことで考えを深めている。	10%	51%	34%	5%	2.7	61%
9	お子さんは、学習したことが生活で役に立っていることに気付いている。(例：買い物の計算、手紙の書き方等)	23%	56%	18%	3%	3.0	79%
10	お子さんは、できるようになりたいことを進んで考え、それに向かって最後まで取り組んでいる。	19%	54%	25%	3%	2.9	73%
11	お子さんは、家庭で体の健康や安全な生活について考えて行動している。(生活リズム、食生活、ゲーム等)	17%	48%	30%	4%	2.8	65%
12	お子さんは、学校に行くのを楽しんでいる。	40%	51%	5%	3%	3.3	91%
13	お子さんは、家庭学習に進んで取り組んでいる。	19%	50%	27%	3%	2.9	69%
14	お子さんは家庭での決まりを守っている。	20%	62%	16%	1%	3.0	82%
15	お子さんは、自分や友達のよさを見付けられている。	30%	55%	14%	2%	3.1	85%
16	私は、学校での出来事について、子供とよく話をしている。	31%	59%	9%	1%	3.2	90%

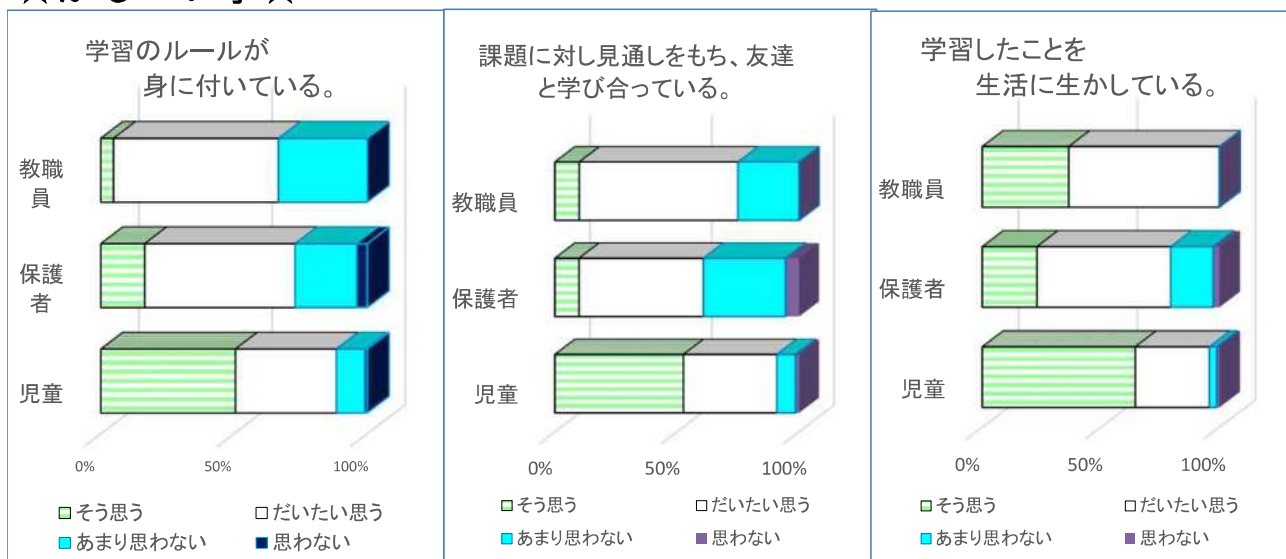


令和7年度 前期 7項目3者の実現度比較

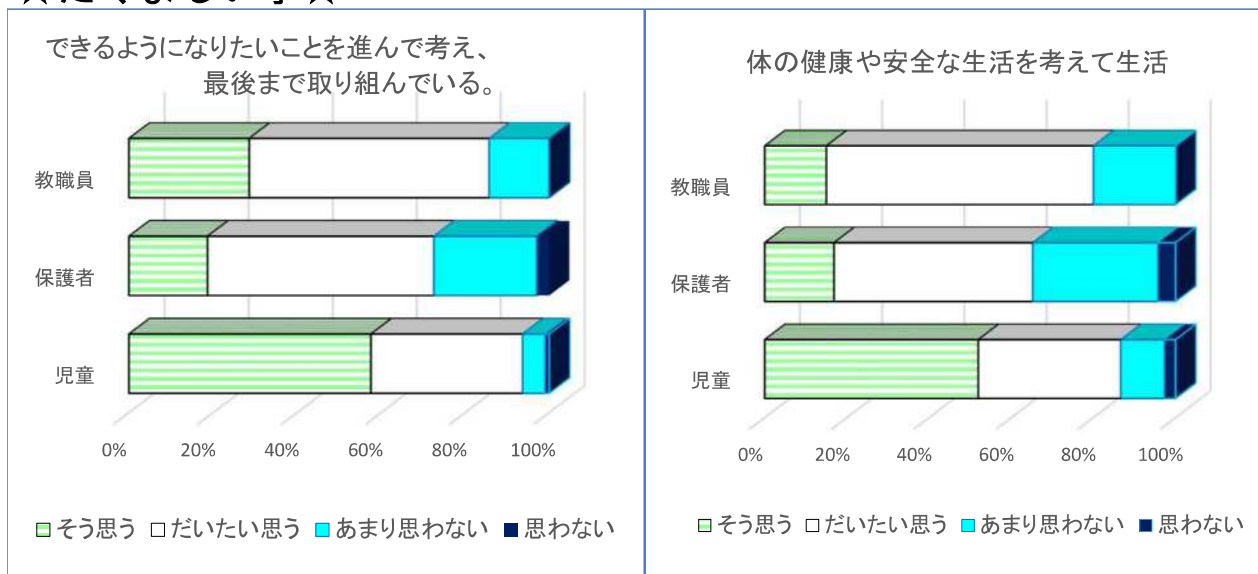
☆やさしい子☆



☆かしこい子☆



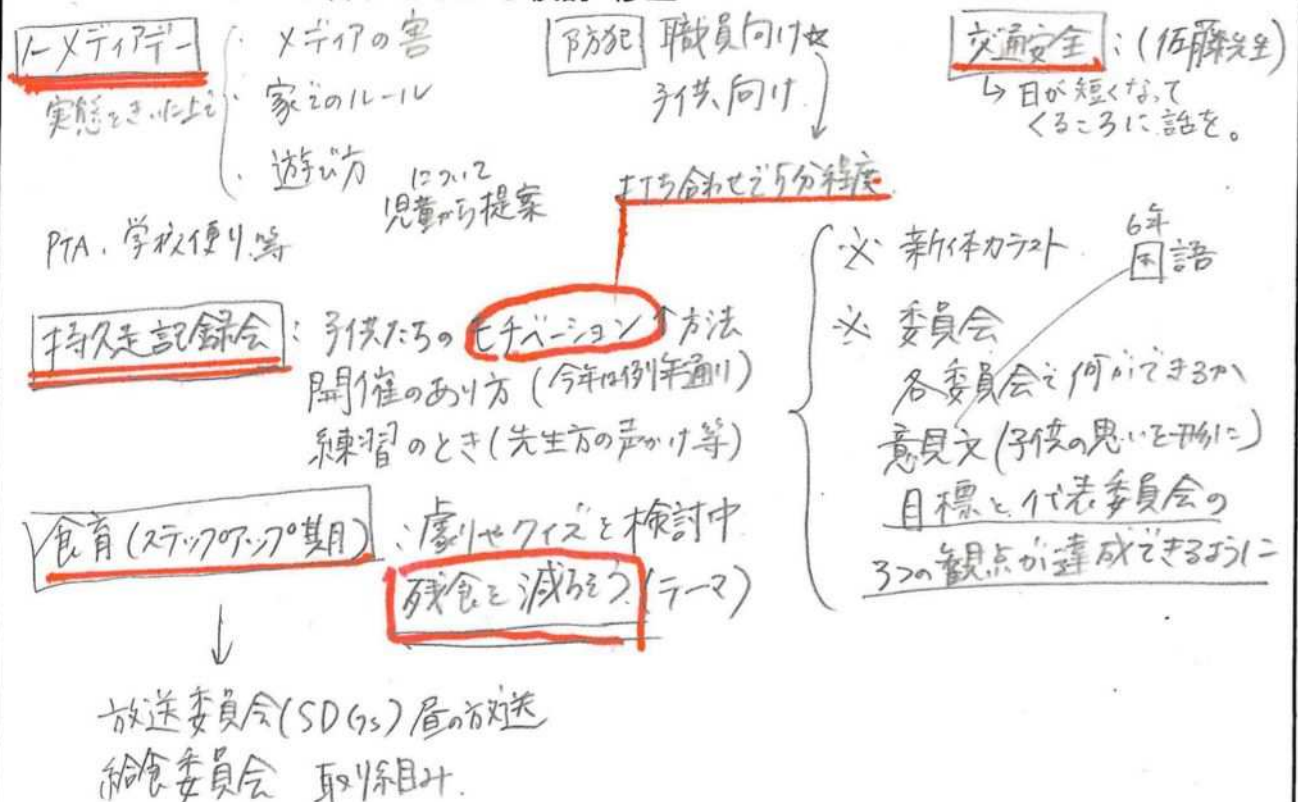
☆たくましい子☆



「チャレンジステージ」の取り組み		評価 ◎○△
保健指導 保健委員会の取り組み	低	◎
	中	◎
	高	◎
防災指導 防災訓練 (先日防災訓練) → 3学期の防災訓練に生かす	低	◎
	中	◎
	高	◎
防犯指導 職員向けに共通理解を (打ち合わせ5分程度) 2.3.5年生 あぶトレ実施の ため担当Tより話も	低	○
	中	○
	高	○

☆ チェンジ期の取組と共通理解事項

※ロードマップも合わせながら検討・修正



「チャレンジステージ」の取り組み		評価 ◎○△
発言の仕方 (ハンドサインを含む) 1-1の表2方	低	○
	中	○
	高	◎
見通し 入学が 学習計画立案	低	◎
	中	○
	高	◎
タブレットの活用 (持ち帰り含む) 教室に掲示 (自学・学びみかけ etc.)	低	○
	中	○
	高	○

☆ チェンジ期の取組と共通理解事項

※ロードマップも合わせながら検討・修正

- ・ ミラシート Figium などを使いながら 話し合いを行っていく。
- ・ 話し合いの仕方 意見の伝え方 → ICTの活用と並行して行うため 型に拘束
はない。
- ・ 校内廊下掲示 (交流の場が増える) 意識したもので
る位ちがひがある、こんな感じでいい。
学年間の交流

○ 自学フック-IV 各学級で実施 称揚

・ 朝のドリルタイム は 現在行っていることを継続

「チャレンジステージ」の取り組み		評価 ◎○△
<u>ありがとうを伝えよう週間</u> の取り組みができなかった。 ↳ ク～9月より3月など1年の終わりに設定するのが良かったのでは？ 誰に何を伝える？	低	
	中	
	高	
時々と場にあったあいさつができる。	低	
	中	
	高	
温かな言葉遣いができる。	低	
	中	
	高	

☆ チェンジ期の取組と共通理解事項

※ロードマップも合わせながら検討・修正

- ・ 学習カード振り返り あいさつ言葉づかいに慣れる

● あいさつ盛り上げようイベント (ニコニコ生活委員) → あいさつ勝負
 (わくわく委員) 盛り上げられなかった原因

- ◎ 気づいた人には
あいさつできる
- △ よく気づかないとできない

代表委員会で出た意見
 委員長会で話し合おうと
 ↳ 児童主体で動いていく。

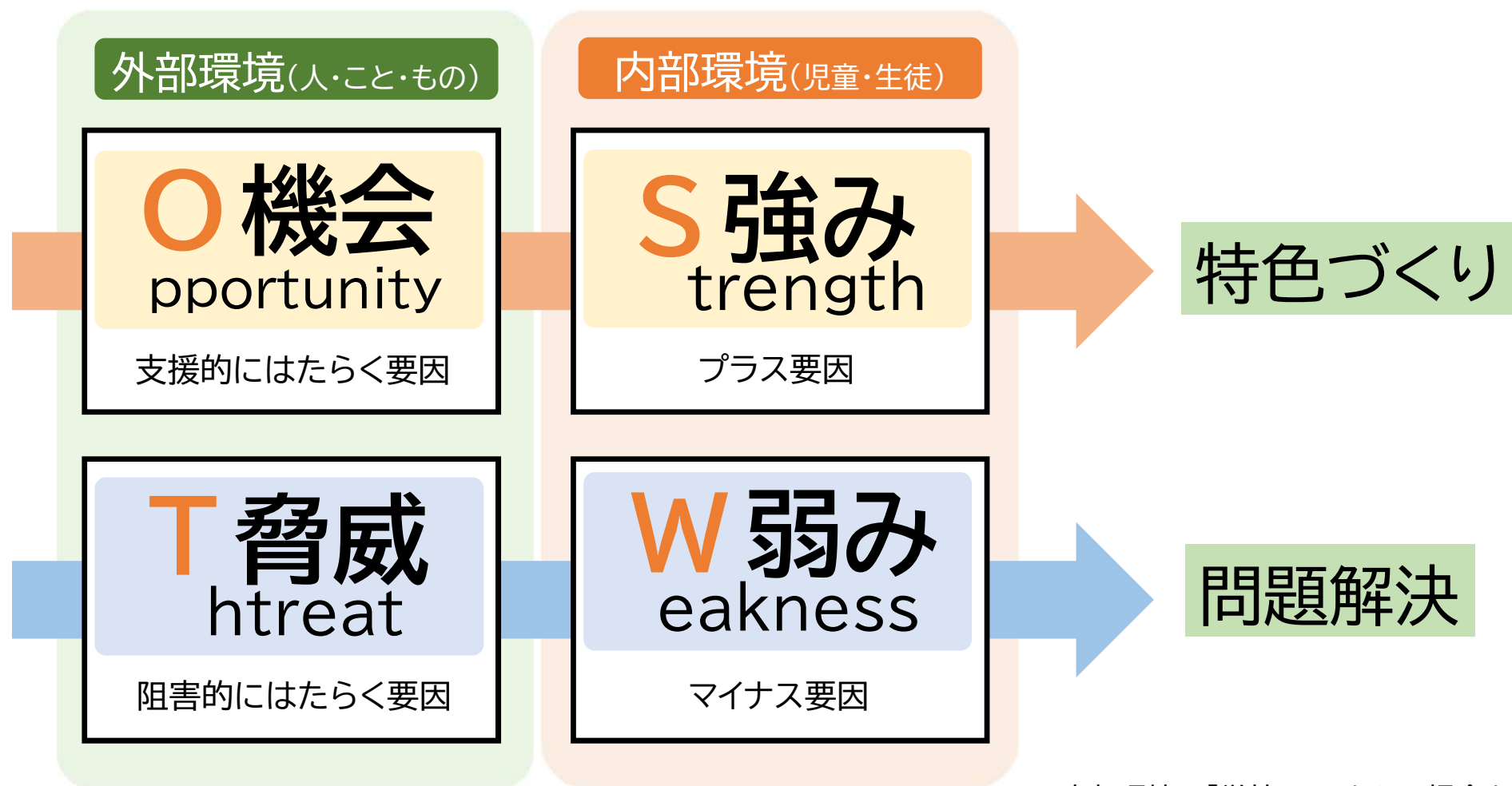
● 温かい言葉かけをしよう週間 事後の声かけ (感想交流)

・ 特技発表会 … 認め合う場

◎ 学活・道徳の時間 に各クラスで

● えんりく活用・スライド 学校で共通理解できるように ・ エンカウンター エクササイズ

学校内外の環境分析手法「SWOT分析」



※内部環境を「学校」ととらえる場合もある

外部環境（地域）

OPPORTUNITY（機会）

内部環境（学校）

STRENGTH（強み）

これからの社会を生き抜く子供たちに今、求められる姿を育てるに当たって、
鹿玉には、どのような強みや弱みがあるのか？

TREAT（脅威）

WEAKNESS（弱み）

1 趣旨

この要項は、浜松市学校運営協議会規則（令和元年 浜松市教育委員会規則第2号）第8条に規定する学校運営協議会（以下「協議会」という。）の自己評価の実施について必要な事項を定める。

2 評価の目的

各協議会が、自らの取組について、その取組内容や達成状況等について自己評価し、改善につなげることにより、保護者、地域住民等の対象学校の運営への参加を促進し、当該運営の改善及び児童生徒の教育活動の充実を図る。

3 評価の実施

協議会は、以下の評価項目について自ら評価を行う。

＜評価項目＞

（必須） ※全ての協議会で行う。

- 1 学校運営の基本方針について熟議することができたか。
- 2 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。
- 3 協議会の結果について、十分な情報発信を行ったか。
- 4 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

（参考） ※各協議会で追加する項目があれば設定する。

4 自己評価の結果の報告書の作成

協議会は、自己評価結果を様式1により、簡潔にとりまとめる。

5 評価結果の公表

協議会は、自己評価の結果について、ＣＳ便りや学校のホームページ等を活用し広く保護者や地域住民等に公表するよう努める。

6 評価結果の報告と改善支援

(1) 教育委員会への報告

協議会は、様式1を当該年度末の指定する日までに教育委員会へ提出する。

(2) 教育委員会による改善支援

ア 様式1の活用

様式1は教育委員会教育総務課が集約し、各協議会の運営状況について把握するための資料とする。

イ 評価結果等に基づく改善支援

教育委員会は、評価結果等に基づき、各協議会の取組の改善が図られるよう、必要な助言又は指導を行う。

附 則

この実施要項は、令和2年9月1日から施行する。

この実施要項は、令和5年4月1日から施行する。

（様式２）

令和７年度 学校運営協議会自己評価表

委員名（ ）

＜本年度の目標＞

- ※ 前年度に協議会で協議した目標を記載する。
- ※ 目標が、会議体として相応しい目標となっているか、また、学校運営の基本方針に関わることを中心に据えられているか等を確認する。

＜評価項目１＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
（理由）

- ※ 参考資料【熟議チェックシート】の評価項目１をもとに、振り返る。
- ※ 委員個人の評価ではなく、協議会としての視点で評価する。
- ※ 学校運営の基本方針（自校の学校教育目標や「育てたい力」等）について、協議した内容を簡潔に評価する。

＜評価項目２＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
（理由）

- ※ 参考資料【熟議チェックシート】の評価項目２をもとに、振り返る。
- ※ 委員個人の評価ではなく、協議会としての視点で評価する。
- ※ 成果・課題などを簡潔に記載する。方法論だけではなく、「育てたい力」や「目指す子供の姿」とのつながりをポイントにする。

＜評価項目３＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった
（理由）

- ※ 協議会での協議結果（会議録への記載内容等）について、どんな方法による情報発信を行ったか、それによってどのような効果があったのか等を振り返って記載する。
- ※ 委員個人の評価ではなく、協議会としての視点で評価する。

＜評価項目４＞ 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- ※ 委員個人の目標ではなく、協議会の目標を記載する。
- ※ 学校運営協議会は、会議体であるため、会議体として相応しい目標を設定する。委員が、個人としてボランティア活動に参加することは想定されるが、学校運営協議会がボランティア活動の主体となることは想定していない。
- ★ 自己評価の結果については、学校ホームページで公表する。

(様式2)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

委員名 ()

＜本年度の目標＞

- ・今後も子供たちの学びやチャレンジを応援できるよう、引き続き家庭に理解を求めている。また地域の人の輪も広がっていく。
- ・ボランティアに参加する事によって学校への理解が深まり、親同士や世代をこえた交流も増え、学校、家庭、地域の繋がりが深くなるので、ボランティア参加への呼びかけを積極的に行っていく。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった
(理由)

＜評価項目4＞ 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

【参考資料】

【 熟議チェックシート 】

氏名（ ）

できている もう少し

評価項目 1			校長の説明を聞いて、分からない用語や疑問に感じたことを遠慮なく質問し、それに対して理解・納得できる回答が得られた。
			基本方針の承認にあたり、校長の説明を聞置くだけでなく、よりよい学校運営のために委員が建設的な意見を発言できた。
			委員が、学校教育目標や学校運営の基本方針についての内容を理解し、共有した。
			学校評価などの評価結果を生かした改善について確認した。
			学校運営について、委員が率直に意見を述べることができた。
評価項目 2			学校の教育目標と学校支援活動とのつながりを意識して、協議会で協議を重ねた。
			熟議の結果、学校、家庭、地域がそれぞれ実行すべきこと、役割分担が明確になった。
			これまで行われてきた学校支援活動についても、教育目標とのつながりや学校、家庭、地域の役割分担を考え、見直すことができた。
			協議会で決定し、実施した学校支援活動について、振り返りや反省を行った。

令和7年10月25日

浜松市立亀玉小学校 学校運営協議会委員 各位

浜松市立亀玉小学校 学校運営協議会
会長 太田 富次郎

第4回亀玉小学校 学校運営協議会の開催について

仲秋の候、皆様におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より、亀玉小学校の教育活動につきまして御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、令和7年度第4回亀玉小学校学校運営協議会を、下記の通り開催いたします。
御多用中とは思いますが、御出席くださいますようお願い申し上げます。

記

1 日 時 令和8年2月17日（火） 13時30分～15時30分

2 場 所 亀玉小学校北校舎 2階 会議室

3 内 容

（1）始めの言葉

（2）授業参観

（3）会長挨拶・校長挨拶

（4）第3回会議録の確認

（5）協議

①議長選出

②熟議 ・学校関係者評価の分析の報告

・令和8年度グランドデザイン・教育課程の説明と改善案の検討

・令和8年度「亀玉小学校いじめ防止基本方針」の説明と改善案の検討

（6）令和7年度学校運営協議会の自己評価と令和8年度の改善案の検討

（7）その他・連絡事項

令和8年度の学校運営協議会について

4 学校運営協議会自己評価表について

5 その他

お手数をお掛けしますが、欠席される場合は担当まで御連絡いただきますようお願いいたします。

担当（連絡先）浜松市立亀玉小学校 CSディレクター 村瀬 美恵子 TEL 589-8313 FAX 589-8314
--